

— F A C E S K G I V 子供版の英語訳作成 —

5398 沢内 望

目次

序論

a: 家族というアセスメント

b: 「きずな」と「かじとり」

c: 円環モデル

d: FACESの移り変わり

目的

仮説

方法

結果

考察

付録

a : FACESKGIV—子供版—

b: FACESKGIV -子供版— 英語訳

c: 英語版の結果

d: 日本語版の結果

e: フェイスシートの結果

参考文献

序論

五十年ほど前から精神的な治療のために、治療の対象の本人だけでなくその家族を一単位として治療する方法がとられるようになってきた。その前提として「家族」を、成員同士が相互作用し合う「システム」として見るようになるということが必要だったといえるだろう。ということは、治療も本人の精神分析より家族のシステムとしてうまく機能していない部分に着目する。そのためにもまず、その家族がどういう傾向にあるのかを見極めるのに様々な尺度が使われるが、そのうちの一つが自己申告尺度のFACES (Family Adaptability and Cohesion Evaluation Scale) である。

FACESは1980年代初期にオルソンらに作成されてから様々な改善がなされてきた。それは、助言や研究による改善であり、質問を時代の流れとともに変化させてゆく改善でもあった。そして日本語のFACESKG (Family Adaptability and Cohesion Evaluation Scale and Kwansei Gakuin) が関西学院大学家族問題研究所で開発された。これは、それまでのFACESの日本語訳の失敗を質問の文化的背景の違いに基づけた結果のもので、質問の項目は日本という背景を考えた上で作成された。

家族療法について

<家族療法について>

不登校の子供や、精神的に不安定な子供がカウンセリングを必要とすることは今に始まったことではない。そのような子供のカウンセリングのために家族療法を使うことがある。それまでも精神的カウンセリングとクライアントの家族を結びつけて考えることはあったが、あくまで治療の補助的なことであった。しかし、徐々に治療の対象が家族の仲から家族の成員の間の相互作用そのものに移り変わってきた。そのような移り変わりの背景には、治療の対象として家族を見ざるを得ない状況があった。例えばクライアントの治療が進歩しはじめたとたん、その家族の一人が崩れたり、病院の中では快復に向かっていたのに家に帰るとたん悪化したり、ということである。そのようなことから、問題はクライアント一人にあるのではなく、家族にあるのではないかという見解が生まれたのである（Thompson & Kahn, 1988）。

普通の精神療法は、クライアントの内面を見ることを主とするが、家族療法ではクライアントが所属するシステムの働きに注目する。要するに、クライアントの内部ではなく、取り巻く外部の環境を治療の対象とするのだ。たとえば、不登校の子供がいるとすれば、問題はその子供にあるのではなく、その子供が所属する家族というシステムの中にある。

家族のシステムを治療の対象としていう以上、その家族がどういう相互作用をしている家族なのかということを見極めなければならない。家族を評価する方法は評価者の属性と、回収されるデータの種類の種類によって分類される。属性の分類は評価をする者が家族の成員か第三者であるかにより、データの種類の分類は主観的観点から評価するか、客観的観

点から評価するかによる。そのような観点から図一1の様に四通りに区別される。（平尾・立木 1994）FACESKGは家族自体が評価者で、主観的な評価方法をとる「自己報告法」のタイプである。自己報告法のもっともポピュラーな形式は質問用紙形式で、実施するのが簡単であり人材もほとんど必要とせず、容易に大規模のサンプルがとれる。そういう面では利用されやすい方法なのだが、その分問題点もある。自己報告法に伴う最大の最大の問題点は反応バイアス問題だろう。本人が質問用紙に答える場合、どうしても社会的な望ましさや自己防衛のため事実とは歪んだ答えを書いてしまう。もう一つの大きな問題として、家族のシステムに関する調査なのに、調査対象は個人単位だということである。また、序論でも触れたがFACESのような文化的背景の濃い質問用紙だと、どのような環境の人にでも当てはまる質問用紙を作るのは極めて困難である。FACESIIをアメリカの様々な環境で実施したところ多くのヒスパニック、黒人、下級白人家族から「これは私達のものの見方と違う」というコメントがあった。FACESに限らずこのような尺度は、物事の実際の状態をを測るのではなく人が前もって提示された作業、与えられた環境の中でどう反応するかを見るものととらえるべきなのである。（Joanning & Kuehl 1986）。

	データの種類
--	--------

		(TYPE OF DATA)	
		主観的 (Subjective)	客観的 (Objective)
評 可 者	家族 (Insider)	自己報告法	自己行動報告法
	第三者 (Outsider)	観察者評定法	行動計測法

図1：家族評価の分類 (Cromwell et al.,1976; 武田・立木 1991)

< 「きずな」と「かじとり」 >

家族というシステムの中では様々な相互作用がなされている。そのうちオルソンの円観モデルでは、「cohesion (きずな)」と「adaptability (かじとり)」と「コミュニケーション」に注目している。家族の原動を考えるにあたって考えられる数々の概念をコンセプト別に分類すると、浮かび上がってくる三つのメインの概念がきずな・かじとり・コミュニケーションなのである。

きずなは家族の成員が互いに対してもつ感情的統合、と定義される(Olson&McCubbin, 1983)。どれだけ家族のなかで交流が多く、関わりが深く、心のつながりが強いかということだ。きずなを測定・評価するときに考慮する下位概念には、情緒的結合 (emotional bonding)、家族相互作用への関与度(family involvement)、夫婦関係(marital relationships)、内的環境(internal boundaries)、外的環境(external boundaries)がある(5)。逆に言うと、これらの概念に関する質問できずなの度合いが分かるということだ。きずなには四つのレベル、「disengaged(バラバラ)」「separated(サラリ)」「connected(ピツタリ)」「enmeshed(ベツタリ)」があり、一般的に両極端にあるdisengaged/enmeshedに該当すると家族の相互作用のバランスがうまくとれていないということになる(オルソン)。例えば、disengaged (バラバラ) の家族のうちのひとりが鬱病になったとする。本人が誰とも話さなくなったとしてもほかの家族は気づかない。もしかすると助けてほしいという気持ちがあったりそれなりのシグナルを出していたとしても家族は何かの「事件」が怒らない限り気づかないだろう。いざ「事件」が起こっても普段からバラバラだとお互いどう心理的に頼ればよいのか分からず、一つの事件をきっかけにどんどん他の成員も崩れてゆくかもしれない。

かじとりは家族のシステムとして状況に応じて力関係、役割分担、関係の中の規則を変化させていく能力、と定義される(Olson&McCubbin, 1983)。何か例外的な出来事が起こったときに柔軟に対応しきれるかどうか、状況に応じて規則や力関係を変えられるかどうかということである。家族の中の「かじとり」の状態をを考えるうえでは、コントロール(control)、しつけ(discipline)、問題解決の相談(negotiation)、役割関係(roles)、きまり(rule)、などの下位概念を探る(5)。「かじとり」にも四つのレベル、「rigid (融通なし)」「structured(キツチリ)」「flexible (柔軟)」「chaotic (てんやわんや)」があり、やはり両極端のrigid(融通なし)やchaotic (てんやわんや) に該当する家族の中では相互作用のバランスを保つのは難しいと思われる(オルソン)。例としてchaotic (てんやわんや) の家族の子供が万引きで警察に捕まった。初犯ということで親の保護のもと家に帰されたが、親は責任をなすりつけ合い、子供と真剣に話し合おうとしない。子供の方も親に指示を受けるつもりはないし、期待もしていない。すると、数ヶ月後に子供はまた万引きで捕まり警察に…ということになりかねない。

「コミュニケーション」はこの円観モデルの中では助長的な側面であり、よって図の中には位置しない。しかし、重要な意味をもつ概念である。ある一定の値のきずな・かじとりにいる家族の移動性はコミュニケーション次元の強弱に大きく関わりがあるのだ。治療の段階できずな・かじとりに問題があってもコミュニケーション次元が発達していれば互いに助けや変化を求めやすく、治療も進めやすいと考えられる。

オルソンの円環モデル

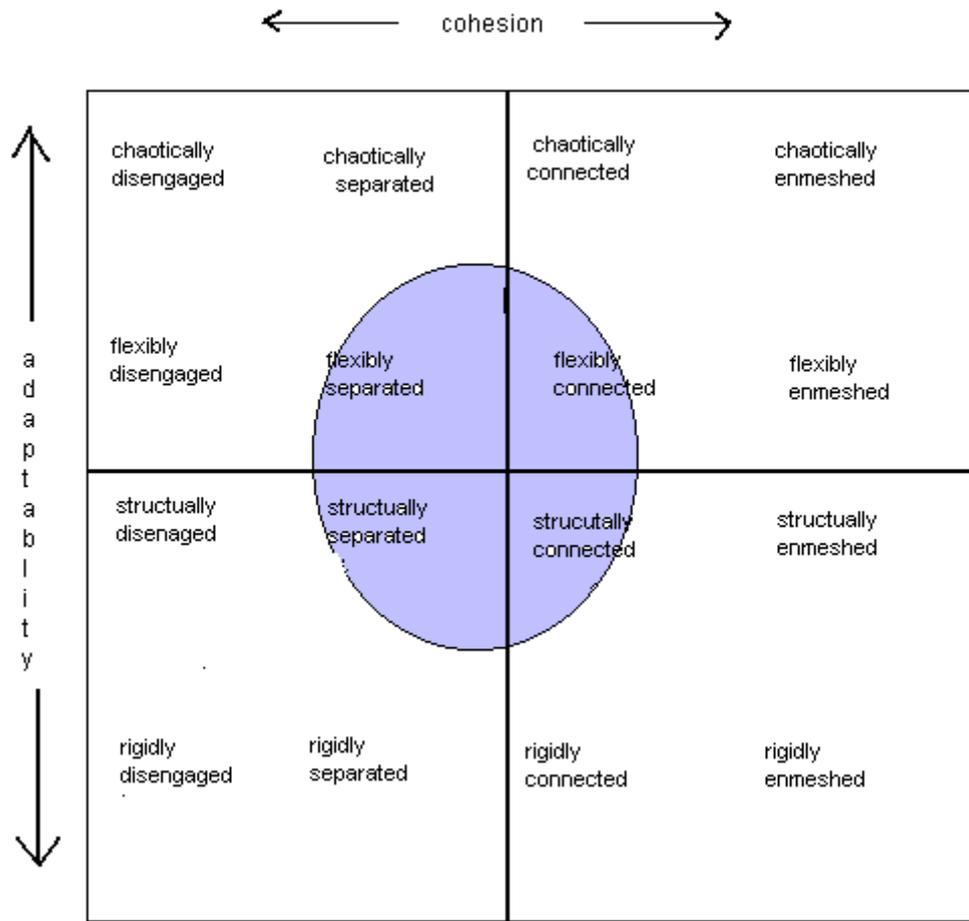


図2：オルソンの円環モデル(Olson&McCubbin, 1983)

円環モデルは「きずな」と「かじとり」の二次元を一つの図にまとめたものである。縦軸は「かじとり」で、上下に「chaotic」から「rigid」まで示す。横軸は「きずな」で、左右に「disengaged」から「enmeshed」まで示す。この二つの次元を組み合わせた形で家族の状態を見る。健康な家族は図の中心部分に位置することになる。両隅の極端な場所に位置するほどその家族のシステムは傷つきやすい状態にあり、問題が発生しやすくなっていると考えられる。

<円環モデルに見られる家族の種類>

円環モデルのきずな・かじとり両次元の程度の組み合わせで、評価対象の家族を16の種類別に分けられる(図2)。その16系統は大きく「balanced (バランス型)」「mid-range (中

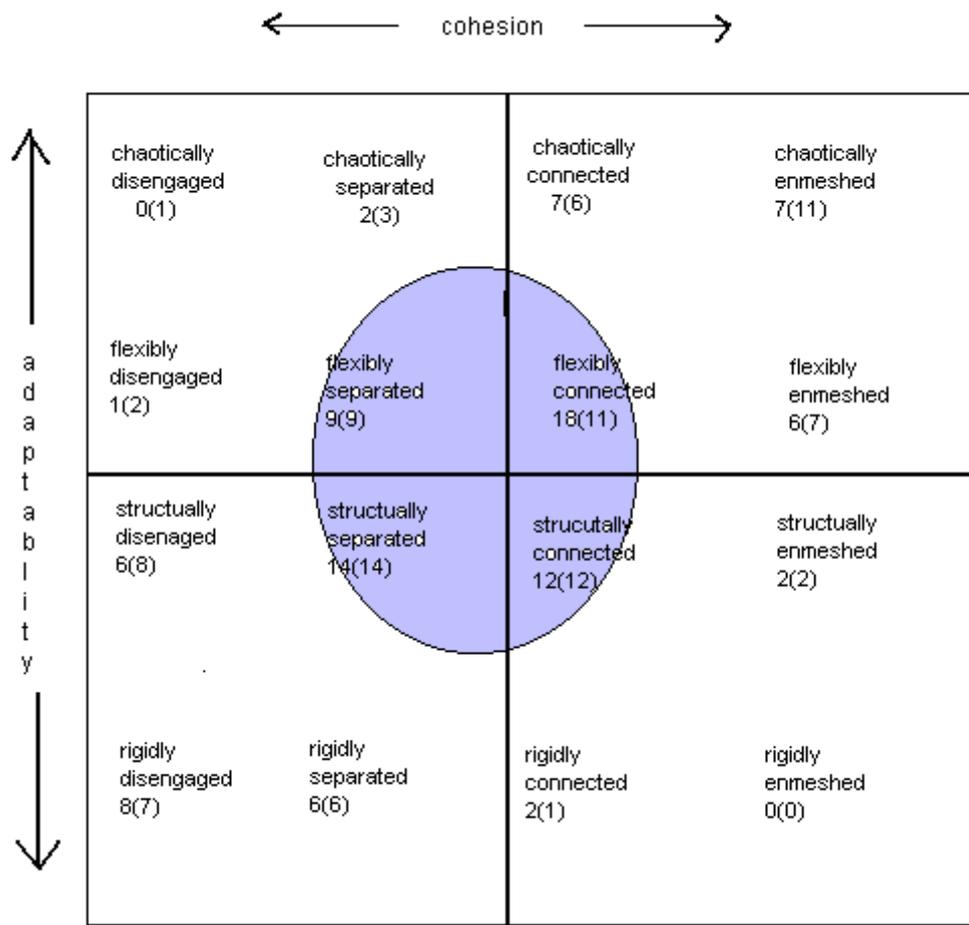
間型)」「extreme(極端型)」の三通りに分けられる。「balanced (バランス型)」は、図の中心の円の部分で、きずな・かじとり共中間値に位置する。「mid-range (中間)」は一つの次元が中間のバランス地帯でもう一つの次元が極端な値に位置することを示し、「extreme (極端型)」は、両方の次元が図の端に位置する状態をいう。

<家族の移り変わりのノルム>

一つの家族に特定された種類が当てはまるのではなく、その家族のライフサイクルの段階などによってその都度変化する。また、同じ家族でも答える人によって評価値が変わってくる。オルソン (families) は、ヒルとロジャース (1964) の研究をもとに独自の家族・ライフサイクルの段階を制定した。初生児の年齢、環境などの変化に伴ってどれだけの移調を求められているか、家族の目標方向の変化、などに注目して7段階の評を制定した(図3)。

Families Across the Life Cycle —ライフサイクルを通じての家族の段階—	
Stage1;	子供のいない若いカップル
Stage2;	幼児のいる家族 (0歳から5歳まで)
Stage3;	小学生のいる家族 (6歳から12歳まで)
Stage4;	青春期の子供のいる家族 (13歳から19歳まで)
Stage5;	送り出す時期の家族 (19歳から上)
Stage6;	空の巣 (empty nest) の家族
Stage7;	定年期の家族

図3：家族のライフサイクルの段階(Olson&McCubbin, 1983)



親N = 2 2 2 4 ; 子供N = 4 2 1

* 【】内は子供のしめる割合。

図4：種類別の親・子供の数の割合(Olson&McCubbin, 1983)

オルソン（F）の研究によると、この1から7の段階でほとんど一貫してきずなの値は夫より妻の方が高かった。青春期的子供はStage4から5が際だって低かった。全体で見ても、Stage4から5が低く、初期の方の段階がもっとも高かった。青春期は子供が親から離れ、新しい友達や知人と交流をはかる時期なので子の結果は妥当だといえる。親もStage4や5では子供が離れていくのを感じるのできずな値が下がるのも妥当である。かじとりでも同じく、Stage5以外は妻の方が値が高いが、きずなほどの変化は見られなかった。子供は全体的に低く評価しており、やはり特にStage4&5が低い。子供は常に親からの独立を望む傾向にあるので子供のかじとり値が低いのは適当である。また、Stage4と5は親に採っても子供の反抗が気になる時期なので低い数値が出るのはなるのは理解できる。

種類別の数値の分散を見ても（図4）、「extreme（極端型）」は左下の「rigidly disengaged」と右上の「chaotically enmeshed」に偏っているが、このときのサンプルはあくまで「普通」の家族を対象（家庭内暴力など大きな問題のある家族は意図的に省いてある）であるから、その「普通」の範囲の中での傾向だということになる。

FACESの移り変わり

はじめのFACESは、1980年代初期にオルソンの指導のもと開発された。きずな・かじとりの円環モデルに基づいた尺度を作る試みである。240のアイテムプール、103のきずなの各変数、100項目のかじとりの各変数を測定するものが作られた。臨床的妥当性を三十五人の結婚・家族カウンセラーされたものを選び出し、その結果をまとめて予備尺度を作った。その予備尺度は大学生を対象に施行され、その結果をさらに分析した末、FACESの初版ができあがった。初版は54のきずな項目、42のかじとり項目、そして社会的な望ましさに対するバイアスを測定する15項目の111項目の「はい・いいえ」からなる質問用紙から成り立っていた。

その後、批判などに対応するために改善され、FACESIIが作られた。大きな改善の一つは「はい・いいえ」の質問から「とてもよくあてはまる」から「まったく当てはまらない」の子段階評価の質問に変えられた点にある。このとき、項目数は50に減らされ、是全米の2412名に施行され、項目間相関の因子分析が行われ、30項目のFACESII改訂版が完成した。このときの因子分析の結果、尺度間の相関をみるときずな・かじとりの相関は0.65ととても高く、各次元がお互いに独立していないことを示す。

1985年にはさらに信頼性、妥当性、有効性などの改善を求めてFACESIIIが開発された。このときの目標とした要素としては；1)文章がわかりやすく、項目を減らす 2)きずな・かじとりの独立性を高める 3)信頼度の低い項目を取り除く 4)家族成員に、よりよく理解してもらえる質問項目に改める 5)家族と夫婦のさまざまな形態に適応する項目に改める 6)ライフサイクルごとの規範を新たに取り入れる、などの目標があげられた。このFACESでは問題数がかなり減り、きずな、かじとりの相関が0.03、とゼロに近いものができた。つまり、きずな・かじとりの両次元が独立した尺度できたということである。

FACESIIIが完成した頃からFACESの質問項目を部分的に和訳して調査に用いることが幾度か挑戦されてきた。しかしどれも、きずな・かじとりの独立性などが立証されていない。そこで、初めて日本語訳ではなく独自のアイテムプールから開発した日本版FACESを作ることが関西学院大学家族問題研究会で試みられた。これがFACESKGIの初版である。まず395項目の独自のアイテムプールから選ばれた項目に、バイアス反応に対応するためのバイアス尺度も加え、177項目の予備尺度を構成した。その結果を、項目尺度間の相関、項目とほかの尺度との相関、及び項目とバイアス尺度との相関を調べ、52項目にしぼった。しかし、FACESKGIにも大きな問題点が二つあった。一つは、きずな・かじとりの両次元において、下位次元の項目の偏りがみられ、これは家族を評価するときの評価も偏らせてしまいかねない。二つめは、この尺度は同じものを家族の成員一人一人に回答してもらい、その平均値を家族得点としていた。しかし、家族の成員同士の相関性は必ずしも高いとは限らず、それが望ましいともいえない。かえって、複数の異なった情報を一人一人から得られた方が治療において家族のシステムをより理解しやすいこともある。これらの問題点を踏まえてFACESKGIIIが作成された。まず、下位次元の偏りを考え直すために新しいアイテムプールからやり直された。および、家族得点の問題を考慮して親と子供の別々の尺度を作り、結果も一つのものとしてみるのではなく家族の成員それぞれの結果を識別して見るように変えた(武田・立木 1990)。

目的

以上で述べたように、オルソンの初版のFACESが作られてからFACESKGIVに至るまで様々な改訂が行われてきた。その最新のFACESKG に基づいて子供版の英語版を作ることが私の目的である。仮説として、FACESKGIVを基として作成する以上、同じくらいの信頼性のあるものができるはずだ。注意すべき点は、初期のFACESの和訳と同じように直接英語訳する以上、文化的背景などに気をつけなければならないという点である。

仮説：

これまでの日本語版のFACESを見ても明らかなとおり、訳しただけでは英語版のFACESKKGが出来たとは言いきれない。英語版の妥当性を検証するために、多特性・多方向行列（Campbell & Fiske, 1959）を利用する。多特性・多方向行列によって検証される仮説は収束的妥当性と弁別的妥当性の二つである（平尾・立木、1992）。同じ特性は異なった方法で測定しても、その相関が高くあるべきであるというのが収束的妥当性であり、異なった相関は同じ方法であっても異なった方法であっても、その相関が低くあるべきであるというのが弁別的妥当性である。

従って、今回検証される仮説は次のようになる。

- a. 収束的妥当性に関して：英語版、日本語版のかじとり、きずな同士は高い相関が得られる。
 - b. 弁別的妥当性に関して：英語版、日本語版のそれぞれのかじとり、きずなはお互いに相関が低くあり、また、英語版のかじとりと日本語版のきずな、日本語版のかじとりと英語版のきずな、など違った項目同士はどちらの尺度でも相関が低くある。
- 円環モデルについて行われた多特性・他方法行列を用いた研究◆
- a. 「オルソン円環モデルの構成概念妥当性の検証に関する方法論的研究」（武田・立木、1991）
－この研究で比較されたのはFACESKKGと観察者報告法であるCRSという二種類の異なった評価尺度の相関である。結果としてはきずな次元の収束的妥当性は確認されたが、それ以外は構成概念妥当性は検証されなかった。この研究の問題点としては「10家族という少ないサンプルであった」や「FACESKKGの測定結果に、家族成員間のいっし度が低いにもかかわらず、家族の平均値を家族得点とした」などが挙げられる。
 - b. 「多特性・多方法行列によるオルソン円環モデルの構成概念妥当性の検証～FACESKKGIIとSIMFAMKKGと家族の自己評価尺度を用いて～」（今井・高木、1992）
－この研究では過去のさまざまな反省を活かしてFACESKKGII、SIMFAMKKG、自己評価尺度と、三つの評価尺度として用いた。サンプルの数も43件と、かなり増やしている。結果としては、弁別的妥当性は認められなかったが、「子供」においては収束的・弁別的妥当性が認められ、構成概念妥当性が検証された。

方法

対象：

帰国子女受け入れ学校の高校生に調査。大半の生徒が海外帰国子女であり、英語圏にすんでいた人も多い。また、海外生活の経験がある(一年以上)の大学生にも依頼。配布部数は合計で253部で、回収部数は82部、約33%の回収率。

条件：

調査に参加するかどうかは生徒の自主性に任せること、答えにくい質問は答えなくて良いこと。その条件に添うため、用紙は直接配るが回答はそれぞれ後日に回収箱に入れてもらうことにした。

環境：

高校生対象に関しては、話は集中して聞いてもらえたが、やはり同時に回収でないので回収率は低かった。一回目で低かったので、再度お願いしに行き二回配りに行ったのだが二回目は時期が悪く、ほとんど回収率が上がらなかった。大学生対象ではまとまった回収方法が無かったので回収率が悪く、能率も悪かった。

FACESKGIVの日本語版と作成した英語版を療法回答してもらう。また、英語版・日本語版はそれぞれ質問の順序を変えてあり、自動的に同じ回答をすることを防いだ。フェイスシートには海外生活経験の内容・家族構成・年齢性別・英語能力の自己判定などを記入してもらい、今回の調査の条件に当てはまらないサンプルをスクリーンできるようにする。結果として95・44・35・32・31・24・64・52・51・71・50のサンプルが「半分以上回答していない」や「極端な偏りが見える」といった理由で分析からはずされ、結果的なサンプル数は71件になった。

結果：

英語版・日本語版のそれぞれの結果をSASSで処理し、それぞれの相関関係を調べてみた。

EKZN EKAJI JKZN JKAJI

EKZN 1.00000 0.08830 0.51505 0.12369

0.0 0.4808 0.0001 0.3224

EKAJI 0.08830 1.00000 -0.10448 0.37469

0.4808 0.0 0.4038 0.0019

JKZN 0.51505 -0.10448 1.00000 0.01072

0.0001 0.4038 0.0 0.9319

JKAJI 0.12369 0.37469 0.01072 1.00000

0.3224 0.0019 0.9319 0.0

まず、FACESの条件として、きずなとかじとりの相関度は低くなければならない。もとの日本語版では0.01072となっているが、英語版のかじとりときずなも0.08830と、日本語版には及ばないが0.1以下の低さになっている。また、きずな同士の相関度は0.51505、かじとり同士は0.37469と、まずまず高い相関度が得られた。これで、FACESKGIV子供用の英語版と日本語版は同じ内容を測定しているということが立証される。

考察

序論などでも述べているが、家族を測定する尺度、ことに自己報告性のものは文化的背景を大いに考慮すべきである。それでなくてもバイアス反応が大きい可能性があり、正確な事実の測定は困難である。質問項目は、「こういう質問にはこう答えた場合はきずなが強いだろう」というようなバイアスに基づいて作られていることになる。ということはそのバイアスが通用する範囲以内でしか通用しないということだろうか。

特に英語の尺度を作る場合、英語圏のどこでも使用される可能性があるということになる。するとその範囲は膨大であり、それすべてに対応しきれぬ尺度を作るのは非常に困難である。

しかし、だからといってFACESKGなどの尺度が無意味だとは言い切れない。例え円環モデルに表れる家族の位置が現実の位置と異なっても、その家族が質問項目にそのような反応を示したというだけでもカウンセリングにあたっては十分な情報なのではないだろうか。さらに、家族の成員一人一人の質問への反応の違いなどに注目してみるとまた別のものが見えてくるだろうと思う。

今後の課題としてもっとも強く思うことは、文化的背景の差をどう克服してゆくかということである。特に英語圏の場合、該当する範囲があまりにも広い。すべてに当てはまる尺度を作ること考えるより、この問題を別の方向からとらえるというアプローチのほうが適當だろう。

近頃日本でも「教育」の問題がよく注目されている。いじめの問題や受験戦争、忙しすぎる小学生…など、様々な問題を抱えている。これらの問題に「家族」という単位で向き合うのも重要であると思われる。これまで会社や学校、国家という大きな単位の組織に帰属意識を高めて経済発展を成し遂げてきた日本であるが、21世紀に向けては家族という単位にかえてみるのが重要なのではないだろうか。

FACESKGIIV子供版（β版）

（関西学院大学版家族機能度測定尺度第IV版）

あなたのご家族の普段の生活についておうかがいします。

以下の項目には「正解」や「不正解」、あるいは「望ましい答え」や「望ましくない答え」はありません。

それぞれの項目に対して、当てはまる場合は「はい」に○、当てはまらない場合は「いいえ」に○を右側の解答欄にご記入ください。

もし答えにくい質問があれば、とばしていただいて結構です。

1	おおそうじにはお父さんも手伝っている。	はい いいえ
2	私の家では親は何も決められない。	はい いいえ
3	遊びに行くときは絶対ではないが、親に行き先を告げるようにしている。	はい いいえ
4	親が苦しんでいるのを見ると、親以上に自分が苦しくなる	はい いいえ
5	親に自分の将来のことを相談しても、いうことが毎日違う	はい いいえ
6	自分が病気になっても、家族はだれも看病してくれない。	はい いいえ
7	父と母は仲がいい。	はい いいえ
8	家族のだれかのようすが普段と違っていても、だれも声をかけない。	はい いいえ
9	私は毎日2～3時間の長電話をしている。	はい いいえ

10	私はどんな悪いことをしても、親にしかられたことがない	はい いいえ
11	ときどきお母さんがおやつを買っておいてくれる。	はい いいえ
12	誰かの帰りが遅いときには、その人が帰るまでみんな起きて待っている。	はい いいえ
13	進路を決めるときには親の意見も聞いたが、最終的には自分で決めた。	はい いいえ
14	私がよくないことをしたら、親は私になぜよくないことなのかを説明する。	はい いいえ
15	親と腕を組んで買い物に行くことがある。	はい いいえ
16	家族の誕生日や年齢をはっきり知らない。	はい いいえ
17	友だちについての悩みを親に相談することがある。	はい いいえ
18	ちょっと失敗しただけでも、親に厳しくしかられる。	はい いいえ
19	親は私に、「あなたは黙って親のいうことを聞いていたらいい」とよくいう。	はい いいえ
20	私の家では親子でよくお風呂に入る	はい いいえ
21	家族の予定と友だちの約束がかち合っても、友だちとの約束の方を優先する。	はい いいえ
22	父は父の友人と、母は母の友人と遊びに行くことがある。	はい いいえ
23	親はぜったい、何があっても私の意見を聞き入れない。	はい いいえ
24	私の家では話し合いが行われず、親が決定したことだけが子どもに伝えられる。	はい いいえ
25	自分が悪いことをしたら、親に殴られることはないが、厳しくしかられる。	はい いいえ

26	父母とよく食事に行く。	はいいいえ
27	家族のそれぞれの友人についてはまったく知らない	はいいいえ
28	親はよく私の体に触れてくる。	はいいいえ
29	お母さんがクラス会などで夕ご飯を作れないような時は、だれかひまな人が作る。	はいいいえ

FACESKG IV (βversion)

These are some questions about your family and your daily life.

There are no “ right/wrong” or “ desirable/undesirable” answers for these questions .

For each question, circle “ Yes” for those that respond to you, and “ No” for those that don’ t.

1	My father helps with the household chores.	Yes No
2	My parents cannot make any decisions in my house.	Yes No
3	When I go out, I almost always tell my parents where I am going.	Yes No
4	When I see my parents suffering, I feel the pain even more than them.	Yes No
5	When I talk to my parents about my future, they give a different advice every time.	Yes No
6	No one will take care of me even when I am sick.	Yes No
7	My mother and father love each other a lot.	Yes No
8	Even if someone in the family is acting strange, no one will ask them what is wrong.	Yes No
9	I talk on the phone for 2-3 hours every day without being scolded.	Yes No
10	My parents have never scolded me no matter what I do.	Yes No
11	My mother sometimes fixes me snacks.	Yes No

12	When a family member is not home until late, we stay up to wait for them.	Yes No
13	When making decisions about school or extra curricular activities, I get advice from my parents, but in the end I make my own decisions.	Yes No
14	When I do something wrong, my parents explain to me why it was wrong.	Yes No
15	I don' t mind if my parents hug me in public.	Yes No
16	I don' t exactly know the birth dates and ages of everyone in my family.	Yes No
17	I sometimes talk to my parents about problems I have with my friends.	Yes No
18	My parents scold me very severely when I make even the smallest mistake.	Yes No
19	My parents often tell me to just be quiet and listen to whatever they tell me to do.	Yes No
20	I don' t mind trying on clothes in front of my parents.	Yes No
21	When family obligations and plans with friends collide, I choose to be with my friends.,	Yes No
22	My father sometimes goes out with his friends, and my mother with hers.	Yes No
23	My parents will never listen to my point of view in any situation.	Yes No

24	In our family, we never talk over things. The children are simply told what the adults have decided.	Yes No
25	When I misbehave, my parents never hit me, but I get a severe scolding.	Yes No
26	My parents often go out together.	Yes No
27	No one in our family knows anything about each other' s friends.	Yes No
28	My parents hug and kiss me often.	Yes No
29	When my mother is out and cannot fix dinner, whoever that has the time will fix it.	Yes No

.	ka1	ki2	ki3	ka4	ka5	ki6	ki7	ka8	
id 1	0	-0.5	0	0	0	0	0	-1.5	0.5
id 2	0	0	0	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 3	0	0	3.5	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 4	0	0	3.5	0	0	0.5	0	-1.5	0
id 5	0	0	3.5						
id 6	3.5	-0.5	0	0	0	0	0		0.5
id 7	3.5	-0.5	3.5	0	0	0.5	0		0.5
id 8	0	-0.5	0	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 9	0	0	3.5	0	0	0	-3.5	-1.5	0.5
id 10	0	0	3.5	0	0	0	0	-1.5	0.5
id 11	0	0	0	0	0	0		-1.5	0.5
id 12	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5
id 13	0	0	3.5	3.5	0.5	0	0	-1.5	0.5
id 14	0	0	0	0	0.5	0	0	-1.5	0.5
id 15	0	0		0	0.5	0	0	-1.5	0.5
id 16	0	-0.5		0			0		0
id 17	0	0	3.5	0	0.5	0			0.5
id 18	0	0	0		0.5	0		-1.5	0.5
id 19	0	0	0	0		0		-1.5	0.5
id 20	0	0	0	0	0.5	0		-1.5	0.5
id 21	0	-0.5	3.5	0	0	0		-1.5	0.5
id 22	0	0	3.5	0	0	0	-3.5	-1.5	0.5
id 23	0	-0.5	3.5	3.5	0.5	0	-3.5	-1.5	0.5
id 24									
id 25	0	-0.5	0	0	0.5	0	0	0	0.5
id 26	0	0	0	3.5	0.5	0	-3.5	-1.5	0.5
id 27	3.5	0	3.5	0	0.5	0	0	-1.5	0.5
id 28	0	0	0	0		0		-1.5	0.5
id 29		-0.5	3.5	0	0.5	0		-1.5	0.5
id 30	0	-0.5	0	0	0.5	0		-1.5	0.5
id 31	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5
id 32									
id 33	0	0	0	0	0.5	0	-3.5	-1.5	0.5
id 34	0	-0.5	0	0	0.5	0		-1.5	0.5
id 35									
id 36	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5
id 37	0	0	0	0	0.5	0		-1.5	0.5
id 38	3.5	-0.5	0	0	0	0	0	0	0.5
id 39	0	-0.5	3.5	0	0.5	0		-1.5	0.5
id 40	3.5	0	3.5	0	0.5	0		-1.5	0.5
id 41	0	0	3.5	0	0.5	0		-1.5	0.5
id 42	0	0	0	0	0	0		-1.5	0.5
id 43	0	0	0	0	0	0		-1.5	0.5
id 44	0	-0.5	0	0	0	0		-1.5	0.5
id 45	0	0	0	0	0	0		-1.5	
id 46	0	0	0	3.5	0.5	0	-3.5	-1.5	0.5

id 47	0	0	0	0	0	0	0	0.5
id 48	0	0	0	3.5	0.5	0	-1.5	0.5
id 49	0	-0.5	3.5	3.5	0.5	-3.5	-1.5	0.5
id 50	0	0	3.5	0	0	0	0	0.5
id 51	0	0	0	0		0	-1.5	0.5
id 52								
id 53	0	-0.5	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 54	0	-0.5	3.5	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 55	0	-0.5	3.5	0	0	-3.5	-1.5	0.5
id 56	0	0	3.5	0	0	0	0	0.5
id 57	0	0	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 58	0	0	3.5	0	0	0	0	0.5
id 59	0	0	0	0	0.5	0	0	0.5
id 60	0	0	0	0	0	-3.5		0.5
id 61	0	0	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 62	0	0	3.5	0	0.5	0	-1.5	0
id 63	0	0	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 64	0	0	0	0	0	0	-1.5	0.5
id 65	0	-0.5	3.5	0	0	-3.5	-1.5	0.5
id 66	0	0	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 67	0	0	3.5	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 68	0	-0.5	0	3.5	0.5	-3.5	-1.5	0.5
id 69	0	0	3.5	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 70		-0.5		0	0.5	0	-1.5	0.5
id 71	0	0	3.5	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 72	0	0	3.5	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 73	0	0	3.5		0	0	-1.5	0.5
id 74	0	0	3.5	0	0.5	0		0.5
id 75	0	0	3.5	0	0	0		0.5
id 76	0	-0.5	3.5	3.5	0.5	0	0	0.5
id 77	0	-0.5	3.5	0	0	0	0	0.5
id 78	0	-0.5	3.5	3.5	0	-3.5	0	0.5
id 79	0	0	0	0	0.5	0	-1.5	0.5
id 80	0	0	3.5	0	0	0	0	0.5

ki9	ki10	ki11	ka12	ka13	ka14	ki15	ki16	ka17
3.5	0	0.5	0	0	0	-0.5	0	0
3.5	0	0.5	0	0	0	-0.5	0	-3.5
3.5	0		0	0	0	-0.5	0	0
3.5	0	0.5	0	0	0	0	0	-2.5
0	0	0.5	0	0	0	-0.5	0	-3.5
0	0	0.5	0	0	0	0	0	0
0	0	0.5	0	0	0	-0.5	0	0
0	0	0.5	0	2.5	-0.5	2.5	0	0
0	0	0.5	3.5	2.5	-0.5	0	-3.5	-2.5
3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	2.5	0.5	0	0	0	0	0	0
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
0	2.5		0	0	0	0	-3.5	0
3.5	2.5	0	0	0	-0.5	2.5	0	-2.5
0	0	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5		0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
0	0	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
3.5	2.5	0		0	-0.5	0		0
0	0	0.5	0	0	0	-0.5	0	0
3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	0	0.5	0	0	0	0	2.5	-2.5
0	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	0	0.5		0	-0.5	0	0	0
	0	0.5		2.5	0	0	0	0
0	0	0.5	0	0	0	0	0	0
3.5	2.5	0	0	0	0	0	2.5	0
0	2.5	0	0	2.5	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	-2.5
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	2.5	0.5	0	2.5	0	2.5	0	0
0	0	0	0	0	0	2.5		0
0	0	0.5	3.5	0	0	0	-3.5	0

3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
	0	0.5		0	-0.5	0	0	0
0	0	0.5			-0.5	2.5	-3.5	0
0	0	0	3.5	0	-0.5	2.5	0	0
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	-2.5
0	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	-2.5
3.5	0	0	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	0	0.5	3.5	0	-0.5	0	-3.5	0
0	0	0	0	2.5	0	0	0	0
0	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
3.5	0	0.5	0	0	0	0	0	0
0	0	0.5	3.5	0	0	2.5	-3.5	0
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	2.5	0	2.5	0	0
3.5	0	0	0	0	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0	0	2.5	0	0
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
0	2.5	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	0	0	0
3.5	0	0.5	3.5	0	-0.5	2.5	-3.5	0
3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
0	2.5	0.5		2.5		2.5	-3.5	-2.5
	2.5	0.5	0	0		2.5	0	0
0	2.5	0	3.5	0	-0.5	2.5	0	0
	0	0	3.5	0	0		0	
3.5	0	0.5	3.5	0	-0.5		0	0
	0	0.5	0	0	-0.5		0	0
3.5	2.5	0	0	0	-0.5	0	0	
0	0	0	0	0	-0.5		0	0
3.5	0	0.5	3.5	0	-0.5	2.5	-3.5	-2.5
3.5	0	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0
3.5	2.5	0.5	0	0	-0.5	2.5	0	0

ki18	ka19	ka20	ki21	ki22	ka23	ka24	ki25	ki26
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
1.5	0.5	-0.5	3.5	-0.5	-3.5	0	0	1.5
1.5	0	-0.5	0	0	0	-0.5		1.5
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5
	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	0
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	0		
0	0	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
1.5	0	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	0
1.5	0	-0.5	0	0	0	-0.5	0	1.5
0	0.5	0	0	-0.5	-3.5	0	0	0
1.5	0.5	-0.5	0	0	0		0	1.5
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
0	0.5	-0.5	3.5	-0.5	0	-0.5	0	1.5
0	0	-0.5	0	-0.5	0	0		0
	0.5	-0.5	0	0	0			1.5
1.5	0.5	-0.5	3.5	-0.5	0	0	0	1.5
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0		0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	0	0
0	0	-0.5	0	0	0	0	-0.5	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	-3.5	0		1.5
	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5
1.5	0.5	-0.5	3.5	-0.5	0		0	1.5
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0		0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5		1.5
1.5		-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	0
	0.5	-0.5	0	-0.5	0			1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	0	0	1.5
0	0.5	-0.5	0	0	-3.5	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	-0.5	0
1.5	0	-0.5	0	0	0	-0.5	0	0
0	0	-0.5	0	-0.5	0	0	0	0
0	0.5	-0.5	0	0	0	0	-0.5	1.5
0		-0.5	0	-0.5	0			1.5
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	0	0	1.5
	0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	-0.5	
1.5	0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	0	0	0	-0.5	0
0	0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	0	1.5
0	0.5	-0.5	0	0	-3.5	-0.5	-0.5	0

1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	0
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	0	0	1.5
0	0.5	-0.5	0	-0.5	-3.5	-0.5		1.5
0	0.5	0	3.5	-0.5	0	0	0	0
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5		1.5
0	0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	0	
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
1.5	0	0	0	-0.5	-3.5	-0.5	-0.5	0
0	0	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	0
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	0
0	0	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
0	0.5	0	0	0	-3.5	0	-0.5	1.5
0	0.5	-0.5	0	0	0	0	-0.5	1.5
0	0.5	0	3.5	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
0	0.5	0	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
0	0	-0.5	0	0	0			1.5
0	0.5	0	0	-0.5	0	0	0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5
1.5								
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
1.5	0.5	-0.5		-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
1.5		-0.5	3.5	-0.5	0	-0.5		1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5
0		-0.5	0	0				1.5
0	0.5	-0.5	0	-0.5	0	0	0	
1.5	0.5	0	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	0
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	-0.5	1.5
0	0	-0.5	0	-0.5	-3.5	-0.5	-0.5	1.5
0	0.5	-0.5	0	0	0	0	0	1.5
1.5	0.5	-0.5	0	-0.5	0	-0.5	0	1.5

	ka1	ka2	ka3	ki4	ka5	ki6	ki7	ki8	
id1		0	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 2		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 3		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 4		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 5			0	-0.5	3.5	0	0		0
id 6		0.5	0	-0.5	0	3.5	0		0
id 7		0.5	0	-0.5	0	3.5	0	-1.5	0
id 8		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 9									
id 10		0	0		3.5	0	0	-1.5	-3.5
id 11		0	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 12		0	0	-0.5	0	0	0	0	0
id 13		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 14		0.5		-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 15		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 16		0.5	0	-0.5	0	0	0	0	-3.5
id 17		0.5	0	-0.5	3.5	0	0		0
id 18		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 19			0	-0.5		0	0	-1.5	0
id 20		0.5	0	-0.5		0	0	-1.5	0
id 21		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 22		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 23		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 24		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 25		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 26		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 27		0.5	0	-0.5	3.5	3.5	0	-1.5	0
id 28		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 29		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 30		0.5	0	-0.5	3.5	3.5	0	-1.5	0
		1	0	3	4	5	6	7	8
id 31									
id 32		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 33		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 34		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 35		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 36		0	0	-0.5	0	0	0	0	0
id 37		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 38		0.5	0	-0.5	3.5	3.5	0	0	0
id 39		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 40		0.5	0	-0.5			0	-1.5	0
id 41		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 42		0	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 43		0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 44		0.5	0						
id 45		0.5	0	-0.5	0	0		-1.5	-3.5
id 46		0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0

id 47	0	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 48	0.5	3.5	-0.5		0	0	-1.5	0
id 49	0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 50								
id 51								
id 52	0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 53	0	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 54	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 55	0	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 56	0.5	0	-0.5	0	0	0	0	0
id 57	0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 58	0.5	0	-0.5	0	0	0	0	0
id 59	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 60	0	0	0	0	0	0		0
id 61	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 62	0	0	0	0	0	0	-1.5	0
id 63	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 64								
id 65	0.5	0	0	3.5	0	-3.5	-1.5	0
id 66	0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 67	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 68	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 69	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 70	0.5	0	-0.5			0	-1.5	0
id 71			-0.5					
id 72	0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 73		0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 74	0.5	0	-0.5	3.5	0	0		0
id 75	0.5	0	0		0	0		0
id 76	0.5	0	0	3.5	0	0	-1.5	0
id 77	0.5	0	-0.5	0	0	0	-1.5	0
id 78	0	0	-0.5	3.5	0	0	0	0
id 79	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0
id 80	0.5	0	-0.5	3.5	0	0	-1.5	0

ka9	ka10	ki11	ki12	ka13	ka14	ki15	ki16	ki17	
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0	0.5	0	0.5	0	0	-2.5	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0	0.5	2.5	0.5	0	0	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	0
2.5	0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	2.5	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	0	0	-2.5	0
0	0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	0	0	
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	-2.5	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	0	2.5	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	-2.5	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	0	0	-2.5	0
9	10	11	12	13	14	15	16	17	
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0	0.5	2.5	0.5	0	2.5	0	1.5
0	3.5	0	0	0	0.5	0	0	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0	0	0.5	0	0	0	0
0	0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	-2.5	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	0
0	0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0	0	0	0.5	0	0	0	0
0	0	0	0.5	0	0.5	0	0	-2.5	0

0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	0
0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0	0	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
2.5	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0.5	0	0.5	0	0	0	0
0	0	0.5	0	0.5	0	0	0	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	0
2.5	0	0.5	0	0.5	0	2.5	0	0
0	0	0	0	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	2.5	0	1.5
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	2.5	0	0
0	0	0.5	0	0.5	0		0	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0.5	0	0.5	0	0	0	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0	2.5	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0	0	0.5	-0.5	0	0	1.5
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	0	-2.5	0
0	0	0.5	0	0.5	-0.5	2.5	0	0
2.5	0	0.5	2.5	0.5	-0.5	2.5	0	1.5

ka18	ka19	ki20	ki21	ki22	ka23	ka24	ka25	ki26	
0	0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	0	0	0	0	-0.5	0
0	0	0	0	0	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	3.5	-0.5	0	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	0
	0	0	-0.5	-0.5	0			0	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
-2.5	0	0	0	0	-0.5	0	0	0	1.5
0	0	0	0	0	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	0
0	0	0		0	0	0	0		1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	0	0
0	0	0		0	0	0	0	-0.5	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	0	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	0		1.5
0	0	0	0	0	0	0	0	-0.5	0
0	0	3.5	-0.5	0	0	0	0	0	1.5
0	0	3.5	0	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
-2.5	0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5
-2.5	0	3.5	0	0	0	-3.5	0	0	1.5
0	0	0	0	0	0	0	0	-0.5	0
-2.5	-2.5	0	-0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0		-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
18	19	20	21	2	3	4	5	6	
0	0	0	-0.5	0	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	0	1.5
0	0	0	-0.5	0	0	0	0	-0.5	1.5
-2.5	0	0	-0.5	0	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
-2.5	-2.5	0		-0.5	0	-3.5	-0.5	0	0
0	0	0	-0.5	0	0	0	0	0	1.5
0	0	0		-0.5	0				1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	-3.5	-0.5	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	0	0	-3.5	-0.5	1.5	
0	0	0	-0.5	0	0	0	-0.5	0	

0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	0
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	0	1.5
-2.5	0	0	0	0	0	0	-0.5	0
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	0
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	0
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	0	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	-3.5	-0.5	0
0	0	0	-0.5	0	0	0	-0.5	0
0	0	0	-0.5	0	0	0	0	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	0	0	-3.5	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	3	0	-0.5	1.5
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	0
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	0	1.5
0	0	0	-0.5	-0.5	0	0	-0.5	1.5
-2.5	0	0	-0.5	-0.5	0	-3.5	-0.5	0
0	0	0	0	0	0	0	-0.5	0
0	0	0	0	-0.5	0	0	-0.5	1.5

ki27	ki28	ka29
0	0	0.5
0	3.5	0.5
0	0	0
0	0	0.5
0	3.5	0.5
0	0	0.5
0	0	0.5
-2.5	0	0.5
0	3.5	0.5
0	0	0
0	0	0.5
0	0	0.5
0	0	0.5
0	3.5	0.5
0	0	0
0	0	0.5
0	0	0.5
0	3.5	0.5
0	3.5	0.5
-2.5	0	0.5
0	0	0
0		0.5
0	0	0
0	0	0.5
0	0	0.5
0	0	0.5
0	3.5	0.5
0	0	0.5
-2.5	3.5	0.5
7	8	9
0	0	0.5
0	0	0.5
0	3.5	0.5
0	0	0
0	0	0
0	0	0
-2.5	3.5	0
-2.5	0	0.5
0	0	0
0	0	0.5
0	0	0.5
0	3.5	0.5
0	0	0.5
0	0	0.5

0	3.5	0.5
0	0	0.5
0		0.5
.	.	.
.	.	.
0	3.5	0.5
-2.5	0	0.5
0	0	0.5
0	0	0
0	0	0
0	0	0.5
0	0	0.5
0	0	0
-2.5	0	0.5
0	0	0.5
0	3.5	0.5
0	0	0.5
.	.	.
0	0	0.5
0	0	0.5
0	0	0.5
0	0	0.5
0	0	0.5
-2.5		0.5
.	.	.
0	0	0.5
0	3.5	0
0	0	0.5
0	0	0.5
0	0	0
0	0	0.5
0	0	0
0	0	0.5
0	0	0.5

	age	years	eng.ab	
id 1	18	4	4	
id 2	17	5	2	
id 3	16	5.5	5	
id 4	15	6	4	
id 5	16	0	5	
id 6	15	4.5	5	
id 7	15	3	5	
id 8	16	8	4	
id 9	16	11	2	
id 10	16	0	4	
id 11	15	9.5	4	
id 12	17	1	5	
id 13	16	3	5	
id 14	17	4	5	
id 15	18	4.5	4	
id 16	18	3	5	
id 17	18	0	5	
id 18	18	7	4	
id 19	17	2.5	5	
id 20	17	2.5	5	
id 21	17	10	4	
id 22	17	0	5	
id 23	16	1	5	
id 24	16	1	4	
id 25	18	1	5	
id 26	17	7	4	
id 27	18	0	5	
id 28	17	2	5	
id 29	18	12	4	
id 30	18	3	5	
id 31	18	13	1	
id32	18	0	5	
id 33	16	7	3	
id 34	16	0	5	
id 35	17	7	5	
id 36	17	5	4	
id 37	18	9	5	
id 38	16	0	4	
id 39	17	3	5	
id 40	15	9	4	
id 41	16	9	4	
id 42	21	5	5	
id 43	22	8	2	
id 44	21	7	1	
id 45	22	14	2	
id 46	23	1	5	
id 47	22	5	4	
id 48	22	3	5	

id 49	21	0	5
id 50	21	16	4
id 51	22	6	3
id 52	22	6	5
id 53	19	3	5
id 54	22	10	4
id 55	23	15	5
id 56	22	6	4
id 57	22	5	5
id 58	22	13	5
id 59	22	4	5
id 60	22	5	5
id 61	22	5	5
id 62	22	11	4
id 63	22	10	3
id 64	21	11	1
id 65	22	9	2
id 66	21	0	5
id 67	22	9	2
id 68	23	5	5

参考文献

大塚美和子・立木茂雄 「Clinical Rating Scaleによるオルソン円環モデルの実証的研究」

『家族心理学研究』第五巻第一号、1991、15-32

Joanning and Kuel."A Review of FACESIII." The American Journal of Family Therapy, 1986, 14, _____

武田丈・立木茂雄 「家族システム評価のための基礎概念：オルソン円環モデルを中心として」、『関西学院大学社会学部紀要』、第60号、1989、73-97

池埜 聡・武田丈・倉石哲也・大塚美和子・石川久展・立木茂雄 「オルソン円環モデルの理論的・実証的検討」 『関西学院大学社会学部紀要』、1990年、61号、83-122

武田丈・立木茂雄 「オルソン円環モデルの構成概念妥当性の検証に関する方法論的研究」 『家族心理学研究』、1991年、第5巻1号、33-51

Tatsuki, S. "Critical Evaluation of Family Functioning Models and Their Assessment Measures from Construct Validation Paradigm." (prepared for a monograph from University of Toronto, Faculty of Social Work Publication Series.),1985

平尾圭・福永英彦・松岡克尚・立木茂雄 「オルソン円環モデルの理論的・実証的研究 (IV)：FACESKGIとSIMFAMKGの開発にいたるまでの研究展望」 『関西学院大学社会学部紀要』、1992、66、97-117

Olson, D.H., McCubbin, H.I., Barnes, H., Larsen, A., Muxen, M., and Wilson, M. Families: What Makes Them Work. Los Angeles, CA: Sage Publishing., 1983

Thompson, S. and Kahn J., *The Group Process and Family Therapy: extensions and applications of basic principles*, Elmsford, NY: Pergamon Press, 1988

[目次に戻る](#) | [立木ゼミの卒論ページに戻る](#) | [ジャンプ先のページ 3](#)